



2006・1・1

事務局

岡谷市長地片間町 2-5-5

TEL, FAX 0266-28-9230

ニュース No. 8

あけましておめでとうございます

とりたてて、おめでたいことがあるわけではありませんが、年の初め、気持ちも新たに新しい年の決意をかためたいと思います。政治の世界では、憲法九条の2項をかえて、正規軍による海外派兵が出来るようにする作業が、国民投票法、教育基本法改定と、ひとつひとつ段階を踏んで進められています。威丈高な愛国改憲の声、もっともらしい国際貢献の理屈などにまどわされずに、しっかりと、真実をみつめていきましょう。

悔いのない一年とするために、さらにいっそう努力しましょう。

活動・行事の報告

12月3日(土) 憲法の疑問にこたえる学習講演会

講師の宮下与兵衛先生のお話は、沖縄の新聞や、信毎、ご自分の著書を題材に、プリント3枚のレジメを参考にしながら、いろんな問題を、明快に説明され、満室の50人の会員は、みな納得の表情であった。

岡谷九条の会代表者 新春メッセージ

* 戦争は、私たち一般市民を巻き込んで、大勢の子供達が犠牲になります。軍隊は私達を守ってくれません。私達を守ってくれるのは平和憲法9条です。9条を守るのは私達のつとめです。(笠原 忠夫)

* 9条の大切さは、9条がなかったらと考えると容易に理解できます。(9条がなかったら)日本軍はアメリカに、世界の果てまで連れて行かれ、罪のない子供や婦人を殺すことでしょう。また、日本人も殺されるでしょう、そしてこのことによって、世界の人々の間に、新たな憎しみが生まれることでしょう。こんな愚かなことは、どうしてもくい止めなければなりません。平和で、文化の光が満ちあふれる日本にするために、今年もみんなで力を合わせましょう。(下島 禎)

* 戦争の足音が近づいている、平和憲法9条は絶対に死守したい。日本の将来が平和であるために。(中沢 康人)

* 過ちを吾が絵で伝え孫たちに 平和を託す祈りかな

(生涯をかけて九条を守る 堀内 一光)

* ころ優しき人たちがいて、祖国の未来に願いをこめて、力を合わせて、9条の理念を広めていく。この幸せが今年も続きますように。(中野 裕剛)

今後の予定

1月7日(土) 活動日 14:00~16:00 諏訪湖ハイツ 201号室
映画「映像でみる わたしたちの日本国憲法」(1) (杉原泰雄監修)
その後意見交換と話し合い さそいあわせておでかけ下さい

2月4日(土) 活動日 14:00~16:00 諏訪湖ハイツ 201号室
映画上映「映像でみる わたしたちの日本国憲法」(2) 意見交換

3月27日(月) 小森陽一講演会 諏訪市文化センター
「戦争はいやだ平和を守ろう会」(諏訪市)主催 諏訪九条の輪後援
詳細は未定ですが、1000人規模の集会を盛り上げたいと思います。
講師は、先頃大感動と勇気を与えていただいた、九条の会(全国)事務局長(東京大学教授)です。みなで誘いあって、多数参加しましょう。

先日の代表者会で、この一年の総括と、次年度の活動の具体案を、いろいろとだしました。次号ニュースでお知らせします。会員の皆さんも、今の思い、会への要望、今後この会をどうすすめていったらよいか、是非ご意見をお寄せ下さい。(Fax 28-9230)

「その日帯広で」澤地久枝一憲法九条、未来をひらく(岩波ブックレット)一より抜粋

2000年の秋、夜ふけに自分の人生をふりかえって考えたとき、自然に「私のかかげる小さな旗」という詩句めいたものがうまれた。

敗戦から55年。 かわらず、かわりたくない
かたくなな わたしがいる。
「自衛隊は憲法に違反し、 新世紀に日米安保条約は見直されるべき」
この、ごく常識的な発言をするのに、
勇気を試される時代がついにきた。
信ずるままを、飽くことなく言う。
それ以外、わたしのよう人間には、生きてゆく道はない。
投げつけられる非難の言葉が、「バカ」であったり「アカ」であっても、
それにたじろぐまい。
無視され疎外されようとも、わたしはわたしの道をゆこう。
すべては「個」から、「一人」からはじまり、
いかなる「一人」になるかを決めるのは、己れ自身である。
いま、あえてかかげようとする旗は、ささやかで小さい。
小さいけれど、誰にも蹂躪(じゅうりん)されることを許さないわたしの旗である。
かかげつづけることにわたしの志があり、わたしの生きる理由はある。

この日、わたしは七十歳になり、七十台を、近づいてくる新しい世紀をどのよう
にいきてゆくのか、自己確認をした形だった。